

財団法人日本医療機能評価機構による 病院機能評価の訪問審査が行われました。

当院は、平成11年5月に病院機能評価の認定を受け、今年5月にその認定の期限を迎えることから、これを機にさらに質の高い医療を提供し、患者さんに選んでいただける病院を目指して、病院機能評価の再受審を申し込みました。

そして、最終的な審査として、本年2月26日から28日まで、(財)日本医療機能評価機構から派遣された7名の調査員(サーベヤー)による訪問審査を受けました。

審査結果は、3か月後に判明する予定ですが、当院では、よりよい病院を目指して引き続き努力してまいります。

病院機能評価って何？

国民が適切で質の高い医療を安心して受けることは、医療を受ける立場からも、医療を提供する立場からも、等しく望まれます。

病院機能評価とは、

- ・医療機関が提供する医療サービスが、患者さんが望んでいる内容と質で提供されているか？
- ・医療機関での日々の診療活動のなかで発生する問題点をきちんと改善できているか？
- ・また改善の努力を怠っていないか？

など、病院の現状と問題点を明確にするため、第三者(財団法人日本医療機能評価機構)による評価を行い、良好と認められた病院に対して、認定証(5年間有効)を発行するものです。

現在、全国9187病院のうち、1142病院が認定を受けています。

どんなことを評価するの？

- 「病院組織の運営と地域における役割」
- 「患者の権利の尊重と安全の確保体制」
- 「療養環境と患者サービス」
- 「診療の質の確保」
- 「適切な看護活動の展開」
- 「病院経営管理の合理性」の6領域で、577に及ぶ評価項目のチェックを受けました。



病院はどんなところを改善したの？

昨年の5月から病院をあげて、病院機能評価にむけて取り組んできました。その1例をあげますと、職員の院内禁煙の実施や、病棟デイルームへの「わたしの声」の投書箱設置、病院内外の掲示物や案内表示の整備などを行いました。

「多摩南ミニ通信」をご希望の方は面会受付にお申し出ください。